

2025年度 環境指標WG 活動計画(案)

活動方針 及び テーマ	<p>&lt;活動方針&gt; WPRC製品の普及拡大を目的とし、WPRC部会と連携を図りながら、調査・情報収集やアカデミックな視点によるディスカッションを基に、各分科会への提言や支援を行う。</p> <p>&lt;テーマ&gt; 木材・プラスチック再生複合材部会 環境指標WG</p>
メンバー (敬称略)	<p>リーダー : 田中 颯人(京都府立大学大学院)        サブリーダー : 鎌田 志保(京都府立大学)        メンバー : 石原 智佳(岐阜県生活技術研究所)        神代 圭輔(京都府立大学大学院)        中谷 允則(京都府立大学大学院)        淵上 佑樹(三重大学大学院)        アドバイザー : 古田 裕三(京都府立大学大学院)        事務局 : 松田 充司(建産協事務局)、三浦 浩二(WPRC部会事務局)        オブザーバー : 深川 英樹(YKK AP(株))、田口 秀法(ミサワホーム(株))        中沢 卓司(積水樹脂(株))、渡邊 厚((株)エコウッド)        勝間田 実(文化シャッター(株))</p> <p style="text-align: right;">計14名</p>

活動 テーマ	テーマ内容	活動内容
普及広報 分科会 支援	日本語版HPの作成と政府広報活動の支援	<p>【目的】 WPRCの普及広報を行うことを目的とし、そのために必要な情報の更新・資料の作成を行う。</p> <p>【概要】 ・日本語版HPの内容を追加する。 ・JHBSへの出展を支援する。</p>
標準化 分科会 支援	CO2削減効果の算出支援	<p>【目的】 WPRC多回(水平)リサイクル実現を目的とし、そのために必要な調査、検討、課題抽出を行う。</p> <p>【概要】 ・リサイクル率に応じたCO2削減効果の算出を支援する。</p>
独自 テーマ1	WPRCの認知度向上に向けた取り組み	<p>【目的】 WPRCに対する認知度を高めることを目的とし、そのために必要な普及活動を行う。</p> <p>【概要】 ・配信先がイメージしやすいように、部会を通じ各企業の施工例や活動について取材を行い、取材内容を元にメールマガジンの配信を行う。 ・WPRCをPRしたいターゲット層ごとに、適切にPRポイントをアピールできるような資料を作成する。</p>
独自 テーマ2	客観的な視点からのWPRCの特徴の整理	<p>【目的】 WPRCのPRポイントを客観的に評価することを目的とし、そのために必要な調査を行う。</p> <p>【概要】 ・展示会への参加や他業種の企業にヒアリング調査を行うことで、他のエコ素材のPRポイントを調査する。 ・その他のエコ素材とWPRCの比較・検討を行い、WPRCのPRポイントについて整理する。</p>